

押出法ポリスチレンフォーム断熱材、JIS製品記号：XPS3aD XPS3bD  $\lambda$ ：0.022W/(m・K) の熱貫流率表

■ 軸組構法

【熱貫流率の単位：W/(m<sup>2</sup>・K)】

断熱種類	部位	屋根の熱貫流率（通気層あり）		天井の熱貫流率	壁の熱貫流率（通気層あり）		床の熱貫流率		外壁（基礎壁）
		野地上	垂木間充填	桁上	充填	外張 ※1	その他床		
製品厚さ	工法・仕様 JIS表示 熱抵抗値						根太間	大引間	一般部 基礎壁（玄関） 基礎壁（浴室）
[mm]	[m <sup>2</sup> ・K/W]	—	垂木90mm	—	柱105mm	—	根太60mm	大引105mm	—
45	2.0	0.459	0.647	0.459	0.660	0.450	0.644	0.592	0.465
50	2.3	0.403	0.581	0.403	0.596	0.397	0.587	0.536	0.408
55	2.5	0.373	0.540	0.373	0.556	0.368	0.549	0.501	0.377
60	2.7	0.347	0.504	0.347	0.520	0.342	0.517	0.471	0.351
65	3.0	0.314	0.464	0.314	0.481	0.311	—	0.436	0.317
70	3.2	0.296	0.438	0.296	0.454	0.292	—	0.413	0.299
75	3.4	0.279	0.414	0.279	0.430	0.276	—	0.392	0.282
80	3.6	0.265	0.393	0.265	0.409	0.262	—	0.373	0.267
85	3.9	0.245	0.368	0.245	0.385	0.243	—	0.351	0.247
90	4.1	0.234	0.351	0.234	0.367	0.231	—	0.336	0.235
95	4.3	0.223	—	0.223	0.352	0.221	—	0.322	0.225
100	4.5	0.214	—	0.214	0.337	0.212	—	0.309	0.215
105(50+55) ※3	4.8	0.201	—	0.201	0.321	※2	—	0.294	0.202
115(50+65) ※3	5.3	0.182	—	0.182	—	※2	—	—	0.183
130(55+75) ※3	5.9	0.164	—	0.164	—	※2	—	—	0.165
150(75+75) ※3	6.8	0.143	—	0.143	—	※2	—	—	0.144

断熱種類	部位	壁の熱貫流率			
		付加断熱 <sup>※</sup> のときの外張			
製品厚さ	工法・仕様 JIS表示 熱抵抗値	充填部	柱105mm	充填部	柱105mm
		断熱	R値2.8	断熱	R値2.6
[mm]	[m <sup>2</sup> ・K/W]	ロックワール・グラスワール	セルローズファイバー・インシュレーションファイバー		
20	0.9		0.297		0.308
25	1.1		0.279		0.289
30	1.4		0.256		0.265
35	1.6		0.243		0.251
40	1.8		0.231		0.238
45	2.0		0.220		0.227
50	2.3		0.206		0.212
55	2.5		0.198		0.203
60	2.7		0.190		0.195
65	3.0		0.179		0.184
70	3.2		0.173		0.177
75	3.4		0.167		0.171
80	3.6		0.162		0.165
85	3.9		0.154		0.158
90	4.1		0.149		0.153
95	4.3		0.145		0.148
100	4.5		0.141		0.144

※1 外張断熱又は付加断熱の場合で、下地材などにより断熱材を貫通する熱橋部を有する場合は、断熱材の熱抵抗値に0.9を乗じて計算してください。（本計算では0.9を乗じてません）

※2 木造住宅 構造別耐火認定における押出法ポリスチレンフォーム断熱材厚さの範囲が20mm～90mm（一部100mm）のため、厚さは100mmまでとしています。  
木造住宅 構造別耐火認定範囲外（建築基準法22条指定区域外等）で厚さ100mmを超える製品を使用する場合は各メーカーにお問い合わせください。

※3 厚さ105mm以上は、規格厚さ100mm以下での組み合わせとなります。掲載した組み合わせ以外の場合は、各メーカーにお問い合わせください。